

# 近畿地方整備局の事業



近畿地方のインフラ整備を行い、安全・安心を確保し、経済活動を支えています。

**安全・安心**を実現する

## 河川事業

人々の豊かな暮らしに欠かせない河川ですが、時には地域の安全を脅かすこともあります。ダムや堤防の整備、水辺の環境づくりなど、地域に愛される「かわづくり」を進めています。



足羽川ダム

九頭竜川の上流では、福井市街地を含むダム下流地域を洪水被害から守る、日本最大級の「流水型ダム」を整備しています。



阪神なんば線  
淀川橋梁架替

淀川の下流部では、大都市・大阪の中心地を洪水・高潮被害から守るため、支障となっている鉄道橋梁を架け替えています。



中郷遊水地

円山川の中流部では、自然豊かな湿地の再生と合わせ、洪水被害から豊岡市街地を守る遊水地を整備しています。

**未来の暮らし**の大動脈をつくる

## 道路事業

道路は日常生活や社会・経済活動などを幅広く支える、身近で重要な社会基盤です。活力ある地域づくりに貢献する、安全・便利・快適な道路サービスの提供に取り組んでいます。



すさみ串本道路

津波などの災害時には避難場所や緊急輸送路として機能し、和歌山南部地域の防災力向上に貢献する道路を整備しています。



大和北道路

京都・奈良・和歌山を結ぶ京奈和自動車道の一部として、生産性の高い物流ネットワークの構築に貢献する道路を整備しています。



野洲栗東  
バイパス

国道8号において、野洲市～栗東市間の地域の交通混雑の緩和を図るバイパス道路を整備しています。

**国際競争力**を高める「みなと」をつくる

## 港湾事業

港は多くの人・モノが行き交う重要な拠点です。国際競争力のある物流ネットワークや国内物流基盤の整備に取り組んでいます。また、津波対策や海辺環境の創造を通じて、暮らしと経済を支えます。



舞鶴港

近畿北部を発着するコンテナ貨物・バルク貨物の輸送効率化を図るため、岸壁や臨港道路などを整備しています。



神戸港

我が国経済の国際競争力強化のため、大型コンテナ船や増大する取扱貨物量に対応できる岸壁や航路、物流の効率化に資する臨港道路を整備しています。



和歌山  
下津港海岸

世界的なシェアを誇る産業が集積する和歌山下津港海南地区を南海トラフ巨大地震にともなう津波被害から守るため、水門・護岸を整備しています。

**地域の魅力**をさらに引き出す

## 公園事業

近畿地方は、豊かな自然や歴史・文化が息づく魅力的な地域がたくさんあります。公園整備を通じて、これら地域の魅力をもっと引き出し、人々が集い楽しむ空間を創造します。



淀川河川公園

広大な淀川河川敷を利用して、大阪・京都を結ぶ、水と緑の安らぎの空間として整備をしています。



国営平城宮跡  
歴史公園

奈良時代、日本の中心だった平城宮跡では「奈良時代に今を感じる」空間の創出に向け「第一次極楽院」の復原整備をしています。



国営明石海峡公園  
(淡路地区)

かつて緑を失った大規模な土取場跡地の自然を回復し、立体的で多品種の花壇デザインによる美しい花の景色を創出する空間として整備をしています。

# 近畿地方整備局の事業

**建設機械** が安全・安心を支える

## 機械設備

ダム・水門などのゲート設備やトンネルの換気設備など、河川・道路施設が確実にその機能を発揮するには機械設備が不可欠です。最先端の機械設備技術を活かし、地域の安全・安心を支えます。



除雪車両の整備

福井県など豪雪地帯で活躍する除雪機械の点検・整備を通じ、冬期の安全で円滑な交通の確保に貢献しています。



瀬田川洗堰

淀川流域の治水・利水の要である瀬田川洗堰。琵琶湖からの水の流れを調整するのに不可欠なゲート等の点検・整備を行い、流域の安全を守っています。



嵐山可動式止水壁

史跡及び名勝・嵐山地区の景観と治水を両立する、全国唯一の可動式止水壁。洪水時に役割を果たせるよう、日頃から動作確認などの点検が欠かせません。

**インフラの基盤** として活躍する

## 電気通信設備

インフラ施設の稼働や災害対応には、無線・衛星・光ファイバーなどの通信ネットワークや各種情報システムが欠かせません。最先端の技術を駆使して事業推進を支えています。



ダムコン (ダム管理用制御処理設備)

ダムの放流量をコントロールし、洪水時だけでなく日々の安定した水利用に貢献しています。



AIを活用した降雪時のスタック車両検知

道路状況を監視しているカメラ映像をもとに、AIが画像解析により降雪時のスタック車両を早期に検知し、深刻な車両滞留を未然に防ぎます。



再生可能エネルギー

道路の空き空間を利用し、太陽光発電施設を整備し、電気を既存施設に利用することでCO2削減に貢献しています。

**こだわり** の公共建築

## 官庁営繕

庁舎をはじめ研究施設や文化施設、歴史的価値の高い建築物など、国の行政に必要な施設の整備や保全指導を行っています。また、災害対策拠点となる官庁施設を整備することで、防災機能強化も推進しています。



大手前合同庁舎

近畿地方整備局が入居する大手前合同庁舎は、免震構造による防災力の高い庁舎であり、省エネ技術を導入した環境にも配慮した庁舎です。



京都国立博物館 平成知新館

展示室全体を守る免震構造、最新の映像設備を誇る講堂、庭を眺望できるレストランなど、新しい魅力に満ちた展示館です。



万博日本政府館

円形に配置された260枚の木材は、「命の循環」を表現しており、建物解体後は別の用途で再利用される予定です。

**技術力** で地域を守る

## 災害対応

国土交通省が持つ技術力を生かし、被災地の復旧を支援する TEC-FORCE (緊急災害対策派遣隊) の派遣を行います。また、防災知識の普及啓発活動や防災訓練など、防災・減災対策にも取り組んでいます。



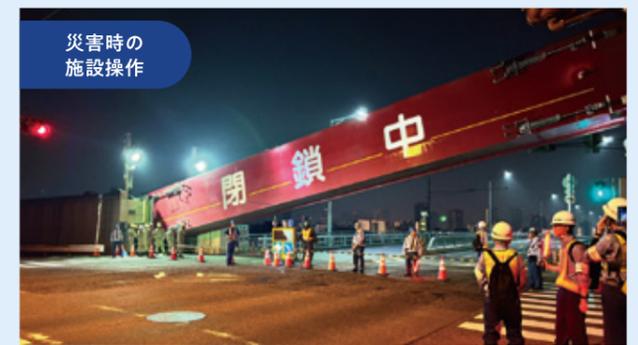
被災箇所の調査

令和6年1月の能登半島地震では、被災自治体支援のため緊急災害対策派遣隊「TEC-FORCE」が現地調査等に活躍しました。



応急対策支援

国が管轄する河川や道路の災害だけでなく、自治体から要請があった場合、排水ポンプ車などを派遣し現地の応急対策にあたります。



災害時の施設操作

施設を作るだけでなく、ダムや樋門、陸閘(りっこう)等を確実に操作し、地域住民の生命と財産を守っています。また、そのための訓練も欠かせません。